

# あなた思う 祈りの日



「復興するぞ!」巨大津波で壊滅的な被害を受け、復興の歩みが遅れている石巻市。がれきが残る街の一角に、空に決意を届けるかのように力強いメッセージが描かれた。午後4時、石巻市南浜町



宮城県南三陸町の天王前行政区の住民たちは土台だけになった地区の家々を回り、亡くなった人に祈りをささげた。午後11時15分ごろ、宮城県南三陸町志津川



かつての海水浴場の砂浜に、亡くなった子どもを捜す親の姿。午後11時45分、仙台市青葉区



仮設住宅の民らは、ろうりんの集まりを前に並べ、明かりをともしたろうりんを「祈」の文字に思いを新たに「後6時30分」から仙台市青葉区の郡山1貝、仮設住宅



津波に見舞われた住宅地。夜明けとともに、地域住民やボランティアらが手をつないで並んだ。海に向かって黙とうし、復興も誓った。午前5時55分、気仙沼市内ノ廊



津波で生じた人命を悼んだ名取市開上中に、慰霊碑が建立された。遺族らは碑に刻まれた犠牲者の名前を、そっと手を添えた。午後4時40分ごろ、名取市開上



震災発生時刻に合わせて、大型ショッピングセンターでは従業員も仕事の手を休め、買い物客らとともに犠牲者の冥福を祈った。午後2時46分、仙台市太白区のイオンスーパーセンター御取店



津波で被災した自宅の敷地で、親子が海に向かって手を合わせた。背後には、陸に打ち上げられたままの大型漁船が残る。午後2時46分、気仙沼市新浜町



同僚の家族が津波に遭ったとみられる場所で、花を手向ける女性たち。周囲の建物には爪痕が深く刻まれている。午前9時50分ごろ、陸前高田市高田



スコップを振るい、土に埋めるがれきを、命にかき出すボランティア。被災者や遺族の親子、代官を見守られた。午前11時ごろ、宮城県山形町